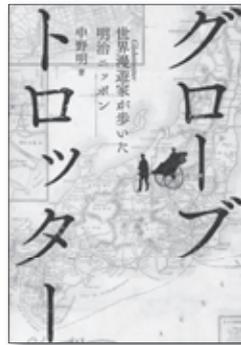




### 新着図書紹介

まず、本書『グローブトロッター 世界漫遊家が歩いた明治ニッポン』（中野明著、朝日新聞出版）の表紙カバーにあるメッセージが目を引く。「開国直後、神秘の国ニッポンを旅した外国人たちは何を見たのか!？」

世界一周をいかに早くできるかを競う旅の途中に、ニッポンに少しだけ着地して立ち去った旅人がいた一方で、未開拓の北海道を徒歩で一歩一歩回った旅人もいた。あるいは、旅とは異なる目的を持って開国直後のニッポンを訪れた外国人は、日本固有の文化や人々の暮らしを見ていたようだ。



B6判 331ページ  
定価 1,900円  
朝日新聞出版

旅行記を手練った著者は、芸術系、蒐集系、研究系、執筆系に分類する。旅だけではない目的で訪れる外国人にアピールする地域のモノやコトを、四つの分類で考え、整理してみてもどうか。旅自体を縦軸、旅自体と異なるものを横軸として、旅人の満足を測る見方も、分析手法として参考になるかもしれない。(片桐)



四六判 236ページ  
定価 2,200円  
学芸出版社

商店街の疲弊が指摘され、空き店舗対策が国の政策として取り上げられるようになって約二十年、中心市街地の衰退が深刻化してからも十五年がたつという。「住んでよし、訪れてよし」の観光地づくりが進められてきた時期とも重なり合う。ふらのまちづくり株式会社湯浅篤さんは、「中心市街地活性化の究極の目的は、コミュニティ再生にある」と指摘。商店街はかつて、冠婚葬祭の仕切りをはじめ地域コミュニティの中核だった。その疲弊や衰退は、そのまま、コミュニティの基盤喪失も意味する。行政主導の再開発で商店街が崩壊した現実も目の当たりにした湯浅さんは、民間主導による病院跡地の活用でコミュニティ再生を成功させつつある。

同じように全国各地で頑張っている「まちの仕掛人たちが」が自ら執筆する本書『タウンマネージャー「まちの経営」を支える人と仕事』（石原武政編著、学芸出版社）は、彼らの感性と情熱を肌で感じさせてくれる。

(挑全)

### 利用状況

**ベストリーダー**（2013年5月～2013年7月）

当図書館への来館者によく閲覧されている本を紹介。

#### 【旅行ガイドブック部門】

海外旅行では、

- ・『るるぶトルコ・イスタンブール2013-14』（JTBパブリッシング）
- ・『イスタンブール路地裏さんぽ 地球の歩き方Gem Stone』（ダイヤモンド社）
- ・『地球の歩き方スペイン2013-14』（ダイヤモンド・ビッグ社）

国内旅行では、

- ・『るるぶ岩手 平泉 盛岡 八幡平 2013-14』（JTBパブリッシング）

#### 【一般読み物部門】

- ・『スペイン 小さいまち紀行』（土田陽介編、グラフィック社）
- ・『南イタリア・シチリア紀行』（佐々木清著、東京書籍）
- ・『平成23年度 観光の実態と志向 第30回 国民の観光に関する動向調査』（日本観光振興協会）

### 館長のつぶやき

本館ではこの7月から8月にかけて、【聖地を巡る旅】をテーマとする特別展示を行いました。今年は、60年に一度の出雲大社平成大遷宮、20年に一度の伊勢神宮の式年遷宮が重なったことに加え、富士山が世界文化遺産に登録されたこともあり、「聖地」への注目度が高まっているようです。その影響もあってか、多くの方々に特別展示コーナーをご利用いただきました。ただ、特別展示に合わせて実施しましたアンケート調査の結果を見ると賛否両論となっており、ご期待に沿えるような資料が必ずしもそろっていたわけではなかったようです。今後とも、資料や蔵書の充実をめざしていきます。

### 特別展示のご案内

#### 観光における“食”の役割

2013年10月1日(火)～2013年11月29日(金)

“食”は旅に鮮やかな彩りを添え、旅を魅力的で思い出深いものにしてくれます。旅行者は“食”を求めて国内外各地を訪れ、名物や郷土料理を楽しむことでその土地の食文化に触れることができます。一方、受け入れ側となる地域は、「地産地消」「スローフード」「食育」など“食”をテーマとするまちづくりに取り組むことにより、観光振興や地域活性化を目指します。このように、観光を考えるうえで、“食”はなくてはならない重要な要素と言えます。

観光研究分野においても、“食”が観光に与える影響や効果に対する関心が高まっています。例えば、“食”を活かした旅行者のリピーター化や滞在時間の延長策、“食”を通じた観光産業と農林水産業との連携（食のブランド化、農山漁村観光）、地域固有の“食”と景観を活用した文化的景観の保存・活用、観光を通じた国内外の多様な食文化・食習慣の理解などが挙げられます。これらの研究は、“食”を活かした観光のあり方を考えるうえで、重要な示唆を与えてくれます。

本展では、「観光における“食”の役割」をキーワードに、国内外の旅行ガイドブックや“旅と食”に関する国内外の研究図書等の資料を展示します。ぜひ多くの方に当館を訪れていただきたいと思ひます。

\*詳細は、ホームページ<http://www.jtb.or.jp/>へ。旅の図書館特別展示で検索